

Projecteur NEWS

みなさん、こんにちは。『採用・定着促進委員会』です。底冷えの毎日ですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。プロジェクト3号では、当院の継続学習の一環として取り入れられている『プロジェクト学習・ポートフォリオ』についてご紹介したいと思います。熱のこもった講師の鈴木先生のもと、活発に意見交換や発表をしながら笑顔あふれる研修会となっています。また、プロジェクト学習の集まりには看護師だけでなく、他職種の方々も参加しています。なかなか仕事以外で話す機会のない言語聴覚士さん、薬剤師さん、管理栄養士さんにもお話を伺ったので、みなさまにもご紹介します。by広報担当スタッフ一同

未来教育プロジェクトの世界

ポートフォリオ学習 = あなたの軌跡

前年度までは鈴木先生に直接来院していただき、プロジェクト学習を進めてきました。今年度は、コロナ禍もあり、初めてのオンラインでの研修を行いました。(写真) みなさん、いい笑顔で楽しい研修の雰囲気が伝わってきますね。

鈴木先生

看護師は1年目全員、先輩看護師や病棟棟長も一緒に取り組んでいます。また、今回から薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・言語聴覚士・管理栄養士さん方も参加しています。各自で提案内容を考え、発表に向けて悩みながらも楽しく取り組んでいます。

地 域に信頼・安心されるために、一人ひとりが力をつけて「この人たちなら任せられる」と言われる病院になるうをテーマに、『心馳せのふるまい』提案集を作ると題し、今年度はプロジェクト学習に取り組んでいます。講師は前年度に続き、未来教育クリエイターの鈴木先生にお願いしています。



働くなかま

他職種の方々をご紹介

言語聴覚士永井さん



私はしゃべるのが大好きなので、会話で困っている患者さんの助けになりたくて言語リハビリを選びました。研修を役立てたいです。

管理栄養士中山さん



先生が明るく、看護師さんも学習をサポートしてくれます。プロジェクト学習を通して、ビジョン力を身につけたいと思います。

薬剤師鶴田さん



研修に参加することで自分がどういった目標が立てられ、何ができるのか考える良い機会になりました。

プ ロジェクト(型)学習とは、主体的学習を促し、問題解決やプロジェクト完成など問題を解決する中で行なっていく、実践的な教育手法です。問題を解決する活動は個人だけでなく、チームでも行います。大学の医学部を始め、今日では国内の中学校・高校・大学でプロジェクト学習を取り入れている教育機関も増えているようです。

ポートフォリオは、もともと「紙ばさみ」や作品ファイルを意味します。建築家やデザイナーなど独創性が求められる職業の人は、ポートフォリオを持っているんです。看護の世界でも、自分が参加した研修資料や自己学習、課題レポートなどをファイルにはさみ、後日振り返った際に自分の軌跡を辿ることで、より良い看護提供につながっています。

